

分かち合う看護ケア

富山ろうさい病院 6A病棟看護師長 ささき えつこ 佐々木 悦子

立山連峰を背に北陸新幹線の走る景色を望むことができる絶景の6階に私たちの病棟があります。6A病棟は、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症などの神経難病、脳卒中、意識障害などの重度の障害を持つ患者さんを受け入れている病棟です。また、障害を持つ患者さんを在宅で介護しておられるご家族の都合などで、一時的に患者さんが入院する「レスパイト」も積極的に受けており、患者さんが慣れた自宅で過ごすことができる在宅医療を推進しています。

病院で過ごす24時間。6A病棟の看護師は、患者さんに少しでも「楽しい時間、心地良い時間、安らかな時間をつくる」ことをいつも考えています。3月はひな祭り会、4月はお花見会、8月はちょうろく会、12月はクリスマス会など季節に合わせたレクリエーションを開催し、患者さん、ご家族と楽しい時間を作っています。また、患者さんのご家族は、「今日は視線が良く合い、笑顔がありました」など、看護師が見た、聞いた、患者さんの細かな様子をお知らせすると「今日はどんなことがあっ



たか、病院へ行くのが楽しみ」と言ってくださり、医療者と患者さん、ご家族でともにその時を分かち合う喜びを感じることがあります。医療者としての細かな観察眼を持って、患者さん、ご家族に正確で適切な情報提供ができるよう、努力していきたいと思っています。

これからも患者さんの大切にしているものを聴き、希望を支える看護を行っていきます。

出前講座について

【事業所様へご案内】 以下のような内容で講師の派遣を行っています。ご相談ください。

- ・病気に関すること
- ・治療と就労両立支援に関すること
- ・健診や検診に関すること
- ・その他
- （看護部が行えること）
- ・感染管理に関すること
- ・皮膚・排泄ケア
- ・糖尿病に関すること
- ・がん看護に関すること
- ・その他

<連絡先：地域医療連携室にご連絡ください。>

<健康診断の結果、「精密検査必要」と言われた方の受診予約（電話等）を受けています。>

待ち時間が少なく、スムーズに受診を受けられます。特にお仕事をされている方、多忙な方はどうぞ地域医療連携室（下記）にご連絡ください。

直通 0765-22-1354（平日9：00～16：00）

富山ろうさい病院では、緊急の方を優先して診察します。救急車で搬送された方は、医師、看護師が救急室で待機し、入院まで速やかに対応できるように準備しています。症状を自覚した時、我慢をせず、早期に対応することで療養期間を短くすることもあります。速やかな受診をお勧めします。

電話 0765-22-1280（病院代表）